



外観パース1

■外観に対する考え方

- ・ 田園地帯に調和する、水平ラインを強調した外観とします。屋根形状や庇は、シャープな印象を与えるデザインとしました。
- ・ 国道に面する、西側外壁は、村の情報発信と位置づけサインウォールとしました。
- ・ 1階南側に迫り出した大庇は、車寄せの雨除けとして機能し、自然と人を呼び込む形状としました。
- ・ 4面全てに設けた軒が、雨垂による汚れから外壁を守り、外壁の修繕間隔の長期化に寄与し、LCC削減となります。
- ・ 開口部からの熱損失を低減し、省エネに寄与する為、西面・東面の窓は必要最小限としました。
- ・ 外壁材は成形セメント板を基材に、タイル貼や耐候性塗装で構成し、永きにわたり、村民に親しまれる外観デザインとしました。
- ・ 外周巾木部は、積雪や除雪による損傷リスクを低減する為、コンクリート製の立上りを設けました。



外観パース2



外観パース3